

株式会社プーキービケン

市場及び顧客からの増産ニーズに応えるためのボトルネック工程の解消プロジェクト

当社は次亜塩素酸水溶液メーカーである。新型コロナウイルスの流行により、急増した需要に安定的に応えるために「品質維持」と「生産能力の増強」が課題となり、「原水処理機構」と「梱包パレタイジングロボットシステム」を導入。生産上のボトルネックを高いレベルで解消し、市場及び顧客からの増産ニーズに対応。

取組の背景 Background of efforts

当社が製造・販売しているプーキープロケアは、高い殺菌性を有している。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、注文数が急激に増加し、長時間労働が生じていた。加えて、重い10L～20L製品の運搬やパレットへの積み上げは男性2名で行う作業だったが、3密回避のために1名で実施することになり負荷が増していた。増産に対応しつつ、社員の健康を守る取り組みが急務であった。

事業の実施内容 Implementation content

品質維持のために、水質汚濁を防止できる「原水処理機構」を導入した。以前は水質検査をした地下水を使用し、品質には問題はなかったが、配管の老朽化による破損や、災害が原因で水質汚染が起こると、安定的に生産ができなくなるリスクがあった。また、生産能力向上のために「梱包パレタイジングロボットシステム」を導入。出荷製品のラベルの自動印刷と貼付、パレットへの運搬を機械でできるようにした。

事業の成果 Achievement

「原水処理機構」の濾過装置によって、万一不純物が混入しても除去できるようになり、安全性を高めることに成功した。従前より水質の確認に細心の注意を払っていたが、今後は生産に集中することができる。また「梱包パレタイジングロボットシステム」の導入で、生産能力が大幅に向上した。ラベルの印刷や貼付の作業は、100ケースの処理に16時間かかっていたものが自動化により8時間に短縮。パレットへの運搬に際して人が行う作業は、ローラー上に乗せた商品を押すことと、パレタイザーのアーム部分を押すことのみになり、女性も担える作業になった。

コロナ禍での需要の急激な高まりは落ち着いたが、以前よりも増えた取引先の要望に対応できる体制が整った。また、当社の主軸商品はプーキープロケアと噴霧機だが、衛生管理商品の新規の開発や販売を始める人的余裕を生み出すことに繋がっている。



▲「原水処理機構」の濾過装置

今後の展望 Future prospects

新商品の開発ができる余裕が生まれたことで、より顧客に満足してもらえる提案を目指せるようになった。新型コロナウイルスの感染拡大は落ち着いたが、ウイルス感染予防にかかわる商品の需要は依然として高い。いつ新たな感染症の拡大が起こるか予測はできないし、洪水や地震などの災害が原因で、感染症が広がる不安もある。保育園、理容室、銀行、カラオケボックスやフィットネスジム、ホテルなど多岐にわたる場所で使用していただいているが、衛生管理が必要とされている現場のニーズは様々だ。顧客と話し合いをしながら、満足をしてもらえる提案をして社会に貢献していきたい。

効果と安全性の両方に優れた除菌剤をご家庭でも PR



プーキープロケアの有効成分である次亜塩素酸は、除菌消臭後に水に戻るので、人間・動物・環境に対してとてもやさしく、安心・安全かつ効率的な除菌を行えます。全国の医療機関や福祉施設など専門性の高い現場での使用が多いですが、一般の方でも使える製品をセット販売しています。興味がある方はプーキープロケアのホームページを見てください。

COMPANY PROFILE

株式会社プーキービケン

所在地	〒761-0823 香川県木田郡三木町井戸2048-1
TEL	087-849-0012
設立	2009年10月
代表者	中谷 宗昌
業種	化学工業
従業員数	9名

事業内容

感染対策・衛生管理製品の製造・販売

主要設備

弱酸性次亜塩素酸水溶液生成装置
原水処理器
パレタイザー
自動封函機など



代表取締役　中谷 宗昌

ウイルス、細菌、真菌にも確かな除菌力。消臭効果もあり、安心・安全。

私たちプーキーグループは、長年携わってきた畜産事業やペット事業において、常に衛生管理に関する問題と向き合ってきました。その中で獲得したノウハウを活かせる事業として、主に感染症対策や消臭対策に取り組むプーキービケンを立ち上げました。新型インフルエンザ、東日本大震災、ノロウイルスの集団感染、水害やパンデミックなどの経験とともに技術を高め、厳しく高度な衛生管理が求められる現場で役立っています。その企業努力を下支えするのは「プーキープロケアで社会に貢献したい」という社員のモチベーションです。これからも、私たちは、人・動物・環境すべてにやさしくありたいという想いのもと、衛生管理の観点から、健康で幸せな生活を提供していくことを目指します。